

遺伝子検査説明書兼同意書

この度は、イービーエス株式会社おくすり遺伝子検査をご購入いただき、誠にありがとうございます。
検査に当たりまして、以下1~17までの説明文をご確認いただき、内容を十分ご理解・ご納得いただけましたら、
下面にご署名とその他必須記入事項のご記入をお願い致します。

イービーエス株式会社

1. 検査の目的

お薬に対する反応性には大きな個体差が存在し、その要因として肝臓における薬物代謝酵素の活性の大小は重要なもののひとつです。この薬物代謝の中心を担っている酵素がシトクロムP450(略してCYP)です。CYPには様々な種類が存在しますが、CYPの中でも特に重要な酵素がCYP2C19です。CYP2C19は、プロトンポンプ阻害剤や抗うつ剤などの代謝を中心に関わっていることが知られています。CYP2C19には遺伝子多型*1が存在し、この多型に起因してCYP2C19の酵素活性が個人ごとに異なり、常用量の薬剤投与でも副作用が現れてしまう人が存在します。この検査は、薬物投与前にCYP2C19遺伝子型を調べることによって、主としてCYP2C19によって代謝されるお薬の副作用発症リスクを予測し、個々の患者に応じた安全で有効な薬物治療の実現を目的とするものです。

*1 遺伝子多型

人間の遺伝情報はDNAの塩基配列によって担われています。この遺伝情報を担う塩基配列個人ごとに違っている部分があります。個人ごとの塩基配列の違いを「遺伝子多型(いでんしあけい)」と呼びます。多型にはいろいろな種類がありますが、塩基配列における1塩基の違いをSNP(スニップ:single nucleotide polymorphism、一塩基多型)といいます。

2. CYP2C19遺伝子多型のプロファイル

日本人で重要なのは、exon5とexon4に存在するSNPの*2(Splicing defect, G681A, rs4244285)と*3(Trp212Stop, G636A, rs4986893)です。そして、*2と*3の組み合わせによりRapid Metabolizer(RM : *1/*1)とIntermediate Metabolizer(IM : *1/*2 or *1/*3)とPoor Metabolizer(PM : *2/*2, *2/*3, *3/*3)に分けられます。

Allele	exon4 636位	exon5 681位	
CYP2C19*1(Wild)	— [G]	— [G] —	本来、野生型では、exon4に存在する636位はGであり、exon5に存在する681位はGである。しかし、*2の変異型では681位がAであり、*3の変異型では636位がAになっている。
CYP2C19*2(Mutant)	— [G]	— [A] —	
CYP2C19*3(Mutant)	— [A]	— [G] —	

Phenotype	Genotype (636位/681位)	exon4 636位(G636A)	exon5 681位(G681A)	
RM	*1/*1	— [G] —	— [G] —	
IM	*1/*2	— [G] —	— [A] —	
IM	*1/*3	— [A] —	— [G] —	
PM	*2/*2	— [G] —	— [A] —	
PM	*2/*3	— [G] —	— [A] —	
PM	*3/*3	— [A] —	— [G] —	RM: rapid metabolizer(高速代謝型) IM: intermediate metabolizer(中間代謝型) PM: poor metabolizer(低速代謝型)

参考文献

- de Moraes SM, Goldstein JA, Xie HG, Huang SL, Lu YQ, Xia H, Xiao ZS, Ile N, Zhou HH, Genetic analysis of the S-mephenytoin polymorphism in a Chinese population, Clin Pharmacol Ther. 1995 Oct;58(4):404-411.
- Furuta T, Shirai N, Sugimoto M, Ohashi K, Ishizaki T, Pharmacogenomics of proton pump inhibitors, Pharmacogenomics. 2004 Mar;5(2):181-202.
- Furuta T, Shirai N, Kodaira M, Sugimoto M, Nogaki A, Kuriyama S, Iwaizumi M, Yamade M, Terakawa I, Ohashi K, Ishizaki T, Hishida A, Pharmacogenomics-based tailored versus standard therapeutic regimen for eradication of H. pylori, Clin Pharmacol Ther. 2007 Apr;81(4):521-528.

裏面に続く

3. 検査受託の条件

当社は、以下のは、検査の申し込みを受け付けないことができるものとします。
同意書が送付されないとき

- ①当社所定の方法により試料が採取、保存、または配達されていないとき
- ②試料が検査に適さない状態のとき
- ③他人の試料を送付したと疑われるとき
- ④その他当社が不適切と判断したとき

試料の劣化等により本検査結果が当社の定める基準に達しない場合は再検査のために試料の再提出をお願いする場合がございます。本検査に必要な期間は、当社が試料を受領してから通常2週間です。但し、試料の状態、当社の解説能力、事業の状況等によって変わります。

4. 検査試料の取り扱い

お客様（検査依頼者）からご送付された検体は、お名前や住所などの個人を特定できる情報を除いた形に加工（連結可能匿名化）した上で、DNAの抽出、遺伝子タイプを行います。試料の返却のご要望は応じかねます。
同意書は信書にあります。郵送による試料の送付においては、当社の想定外の環境におかれの場合に、郵送中のトラブルや劣化が起こる可能性があることをご了承ください。

5. 個人情報の取り扱い

お客様（検査依頼者）の個人遺伝情報をインターネットや電話回線と接続していないコンピューターで管理保護いたします。すべての情報の取扱は、当社が認証を取得している情報セキュリティの国際認証であるISO27001の規定により運用します。

6. 検査後の検査試料の取り扱い

検査終了後の試料を再検査の目的のために一定期間保管する場合があります。
検査終了後の試料及び検査結果を連結不可能匿名化にした上で精度管理や品質保証に用いることがあります。
研究目的に同意された方の試料を除き、3ヶ月間保管の後に廃棄します。
廃棄につまでは、医療廃棄物として指定業者に引き渡します。

7. 関連書類の取り扱い

遺伝子検査に付帯するご提出いただく書類に関しては、当社規定に基づき、管理します。

8. 検査結果の取り扱い

検査結果レポートは信書に当たります。郵便法、信書法に基づき特定記録郵便にて郵送致します。郵送中の郵便物の粉失や不着の責任は当社では負いません。

9. 検査結果により予測される不利益や影響

遺伝子情報が記載された検査結果レポートを不適切に第三者に開示すると、お客様や血縁者等が特定のサービスを受けられないなど、経済的な不利益を受けたり、知りたくない情報を知ってしまうなど社会的な苦痛を被ったりするおそれがあります。

10. キャンセル・同意の撤回方法

お申し込み後に検査を中止することは可能です。本書末尾記載のお客様サポートセンターにお申し込みください。
ご提出頂いた試料の検査がすでに検査センターにて終了している場合には返金されませんので、予めご了承下さい。

11. 個人遺伝情報の開示

お客様（お問い合わせ）があった場合は、情報の開示は検査依頼者自身に行い、電話又は文書で直接回答致します。
代理人や第三者への開示は法律に基づき開示しなければいけない場合や、裁判所や警察などの公的機関から法令の定める事務を遂行するに支障をきたす場合にのみ開示します。

12. 問い合わせ先・相談窓口

お客様が、病気のことや本遺伝子検査に関して、ご不安やご相談がございましたら、臨床遺伝専門医などをご紹介し、遺伝カウンセリングを受けることが可能です。本書末尾記載のお客様サポートセンターへお申し出ください。

13. 同意の確認

本同意書は本サービスの提供にかかる契約を構成する重要な書面になります。本同意書の写しはお客様ご自身で保管されるようお願いいたします。

お客様が同意を撤回された場合は、本サービスの継続の有無、申込みの撤回の範囲を確認させて頂いた上で、当該撤回の範囲において試料の破棄を行います。

14. 免責事項

- ・本サービスは、医療行為ではありません。医師その他の専門家の指導があるときは当該指導に従ってください。
- ・当社は、本検査結果その他の本サービスにおいて提供される情報に起因してお客様及び第三者に損害が発生した場合でも、その責を負いません。
- ・当社は以下の事由によりお客様及び第三者に損害が発生した場合でも責任を負いません。
 - お客様が本検査結果を健康状態、体质、または疾患の診断の目的として利用したとき
 - お客様が本検査結果その他の本サービスにおいて提供される情報について個人的範囲を超えて利用したとき
 - 当社所定の方法にらずに試料を採取、保存、配達等をされたとき
 - 配達業者による配送において、配達業者が当社の想定外の取扱を行い、その結果、試料の劣化又は誤配送等が発生したとき
 - お客様の責に帰すべき事由によって、本検査のお申込みの受け付ができなかったとき又は試料の劣化等により本検査結果が得られなかったとき
 - 技術及び研究の進展等により、検査結果その他の本サービスにおいて提供される情報に変更が生じたとき
 - 天災事変その他の不可抗力が発生し、検査結果の消失や使用不可能な状況に陥ったとき
 - 本サービスが終了したとき
 - 本同意書及び本書の変更
- ・当社は、本同意書及び本書の内容を変更することがあります。重要な変更については当社の管理するウェブサイトにおいて開示します。

15. 準拠法・管轄裁判所

- ・本同意書及び本書に関する準拠法は日本法です。
- ・本同意書及び本書に関し、お客様と当社の間に訴訟が生じた場合、広島地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とします。

16. 本検査に関するお問い合わせについて

- ・本検査に関するお問い合わせ先は以下のとおりです。
電話：0120-050-595 平日 午前10時から午後6時（土・日・祝日除く）
・倫理審査委員会による審議内容の詳細については弊社WEBサイト（<http://www.e-b-s.co.jp>）を御覧ください。

17. 検査結果の報告（本人および主治医への報告）

お客様が希望された場合に限り、遺伝子検査結果を医療機関に報告させていただきます。

おくすり遺伝子検査 CYP2C19

イービーエス株式会社 御中

私は、上記の遺伝子検査説明書兼同意書の1～までの内容について十分理解しました。□の中にご自分で印(√)をご記入ください。

本検査に同意します 同意します 同意しません

医療機関に報告を希望します 希望します 希望しません (医療機関：)

フリガナ ※

フリガナ ※

お申し込みご本人が15歳未満の場合、以下に□をご記入ください。

ご本人署名 ※

親権者ご署名 ※

□本人の同意を確認しました。

生年月日 ※

年

月

日

性別※

男

女

ご住所 兼

都道府県

市区町村

マンション名等

ご自宅電話番号 ※

――――――――――――――――――

――――――――――――――――――

メールアドレス ※

コンマ、ハイフン、アンダーバーなどの記号もご記入ください。

次回新たなおくすり遺伝子検査の案内を希望されますか。※ 希望する 希望しない □の中に印(√)をご記入ください。

検査に関するお問い合わせ・個人情報の訂正・同意の撤回・検査の中止・苦情などは以下へご連絡ください。

イービーエス株式会社 お客様サポートセンター

0120-050-595 10時～18時(土・日・祝お休み)

フリー電話

この場所に、シールが貼られていない同意書は無効です。
検査をお引き受けできませんので、
予めご了承ください。

上記にシールが貼られていない場合は、
検査をお引き受けできませんので、
予めご了承ください。